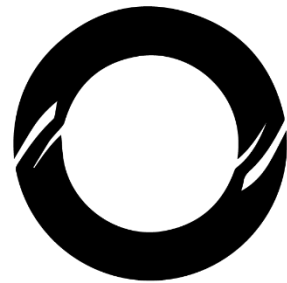


# WAKAZOの活動概要



**WAKAZO**

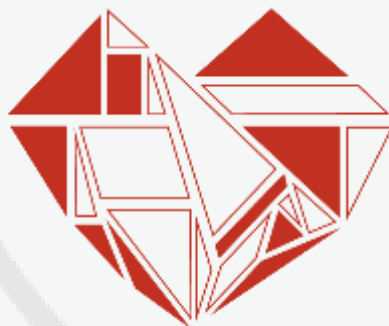
# WAKAZOとは

---

**Mission** ▶▶▶

**誰もがいのちを守り合う、新たな未来を創造する。**

東大・阪大・慶大の医学生を中心とした100名以上からなるイノベーター集団「inochi WAKAZO Project」が行っているプロジェクトの一つとして、2021年度は17名で活動中。



inochi WAKAZO Project



# WAKAZOの歩み



「2025大阪万博誘致  
若者100の提言書」を  
元松井大阪府知事に  
提出

2016



「万博のインパクトを活かした  
大阪の将来に向けたビジョン有識者  
ワーキンググループ」有識者委員として、  
「ウェルビーイング中心社会/万博」を提言

2018

2019

2020

大阪・関西への万博誘致が決定



BIE総会で日本代表団の  
一員として  
WAKAZOメンバーが  
万博招致プレゼン



inochi未来フォーラムにて、宮田裕章先生、  
石黒浩先生、博覧会協会副事務総長の  
森清様などをお招きし、  
「inochiのペイフォワード」の構想を発表

# 「inochiのペイフォワード」とは

---



誰かのいのちを守るにより自分のいのちも守る「市民でいのちを守り合う」社会を、  
「inochiのペイフォワード」によって実現。

# Cardiogram社とカリフォルニア大学の先行事例

Apple watchの装着により、心房細動を検知できるかを、約10,000人の参加者で検証し、**アプリの開発**を行った事例。結果として、97%という非常に高精度の心房細動探知機能を実現し、商用化されている。（JAMA Cardiology 2018より）

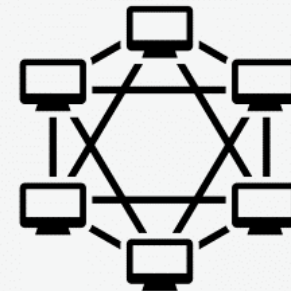


心房細動（不整脈）の患者51名

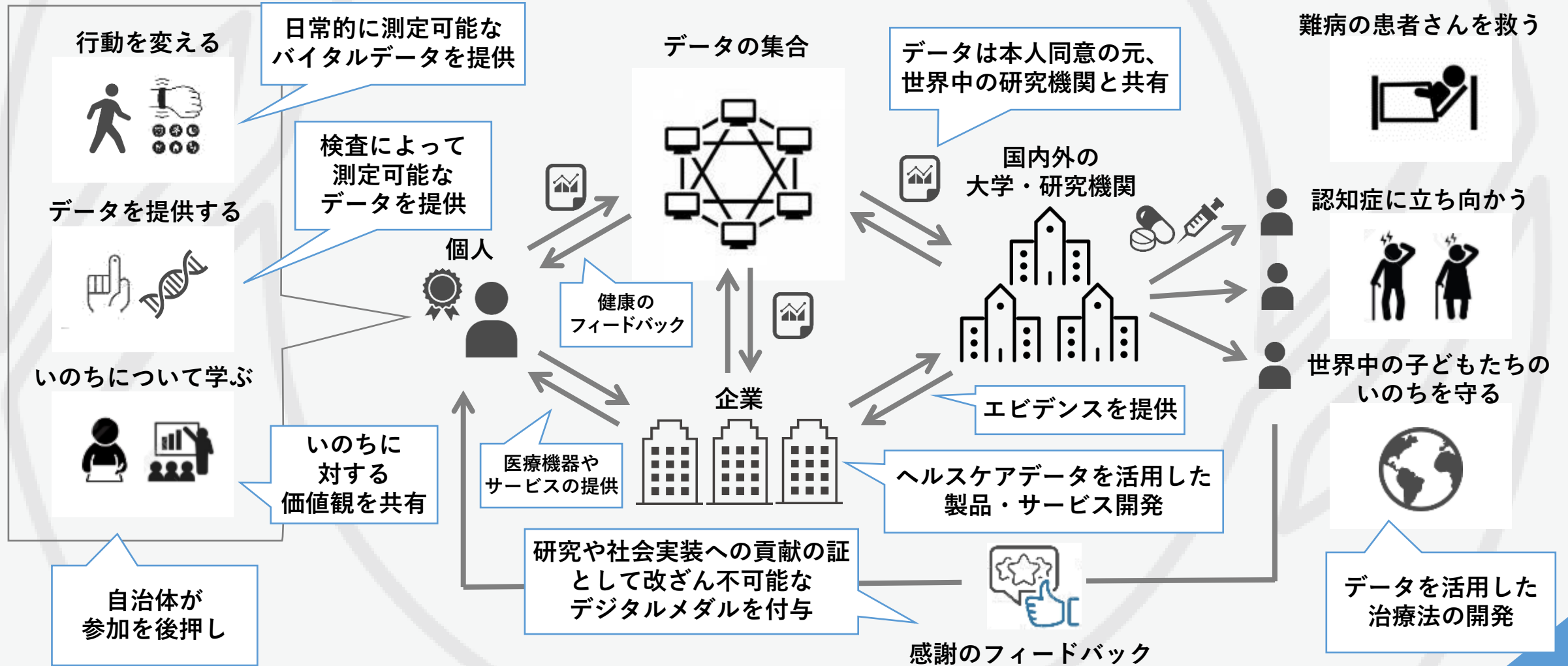


健康な世界中の研究賛同者9750名

データの共有



# 「inochiのペイフォワード」とは一目指す全体像



# スケジュール

2021年

世界中の若者との共創を行う

「inochiのペイフォワード」の実証実験を、大阪にて小規模で行う

仮説検証を繰り返す

**2025年 関西・大阪万博**

「inochiのペイフォワード」の大規模実証実験を、大阪万博にて行う

- 来場者のヘルスケアデータを共有、今守れないいのちを守る
- 万博来場者世界80億人と共創

データによりいのちを守り合うことを可能にする、いのち輝く社会インフラを創りあげる